

変動型最低制限価格制度の試行導入について

1. 変動型最低制限価格制度について

当該制度は、実勢価格を最低制限価格に反映させることによって、自由な競争の促進を図るとともに、過度な低入札価格による品質の低下を防止することで、競争入札の適正化と品質の確保を目的としたものです。

2. 対象案件

試行対象となる案件は、電子入札システムを用いて行う制限付き一般競争入札のうち、予定価格が50万円以上の業務委託及び建設工事にかかる設計等コンサル業務委託です。対象案件については、公告文にてその旨を明記いたします。

3. 最低制限価格の算定方法

入札案件ごとに、次の手順に従って算定いたします。

- (1) 柏市水道部契約事務取扱要領別表第6に基づき、設計額内訳ごとに一定率を乗じて得た価格（従前の最低制限価格）を「基準価格」とします。
- (2) 入札参加者のうち、入札額が予定価格の65%以上かつ予定価格以下の範囲のものを「有効参加者」とします。
- (3) 有効参加者数に10分の6を乗じて得た数（小数点以下切上げ）を「算定数」とし、有効参加者のうち、価格の低いほうから序列にして算定数にあたる順位までの入札額の平均額（以下、変動価格という。）を算出します。
- (4) 基準価格と変動価格の平均額に10分の10を乗じて得た額を、当該入札における最低制限価格とします。

※なお、業務委託に関しては、基準価格を用いず変動価格＝最低制限価格とします。

※有効参加者が6に満たない場合、設計等コンサル業務委託に関しては変動型最低制限価格は設定せず、基準価格を最低制限価格とし、業務委託に関しては、予定価格に100分の65を乗じて得た額を最低制限価格とします。

※ 詳細については、「柏市水道部変動型最低制限価格制度試行要領」をご参照ください。

お問い合わせ先

柏市水道部総務課 財務担当

TEL 04-7166-3181

(算出例)

		設計等委託A	業務委託A	設計等委託B	設計等委託C
予定価格		10,000,000	5,600,000	13,000,000	8,500,000
基準価格		7,950,000	なし	11,700,000	7,582,000
入札参加者の入札金額・低い順	1位	6,150,000	2,500,000	9,500,000	5,500,000
	2位	7,100,000	3,000,000	10,000,000	5,500,000
	3位	7,600,000	3,650,000	11,200,000	7,000,000
	4位	【落札】7,940,000	4,000,000	11,500,000	7,400,000
	5位	7,980,000	4,100,000	【落札】12,000,000	7,450,000
	6位	8,000,000	【落札】4,300,000	15,000,000	7,600,000
	7位	8,500,000	4,600,000	16,500,000	【落札】7,850,000
	8位	9,200,000	5,000,000	20,000,000	8,200,000
	9位	9,800,000	5,200,000	-	8,450,000
	10位	10,100,000	5,500,000	-	8,460,000
	11位	12,000,000	5,600,000	-	8,470,000
	12位	-	5,800,000	-	8,500,000
	13位	-	6,000,000	-	8,500,000
	14位	-	6,500,000	-	8,888,000
	15位	-	-	-	9,000,000
有効参加者	※1	8	9	5	11
算定数	※2	5	6	3	7
変動価格	※3	7,724,000	4,275,000	※5 なし	7,717,142
最低制限価格	※4	7,837,000	4,275,000	11,700,000	7,649,571

※1 1位の入札は、予定価格の65%を下回っているため、有効参加者に含まれない。

また、10位以下は予定価格を上回っているため、有効参加者に含まれない。

※2 「 $8 \times 6 / 10 = 4.8$ 」, 小数点以下は切上げのため、算定数は5となる。

※3 2位から6位までの5者の入札平均額

※4 $((\text{基準価格} + \text{変動価格}) \div 2) \times 10 / 10$

※5 有効参加者が6に満たない場合は、変動価格は算定しない。